

## 【事例 H29-50】千葉県

## 若年層の自殺を防止するための検索連動型広告事業

【概要】近年、自殺死亡率は低下傾向にあるものの、若者層の自殺死亡率の減少傾向は鈍いままである。そこで、インターネット上で自殺をほのめかしたり、自殺手段等を検索したりする傾向が高い若者に対し、検索連動型広告により相談窓口情報を提供することにより、若年層の自殺防止を図ることを行っている。

## 【大綱の分類】

- 7. 社会全体の自殺リスクを低下させる
- 10. 民間団体との連携を強化する
- 11. 子ども・若者の自殺対策をさらに推進する

## 【政策パッケージ分類】

- 基本 3-3) メディアを活用した啓発
- 重点 1-4) ICT を利用した若者へのアウトリーチの強化等
- 重点 1-6) 社会全体で若者の自殺のリスクを低減させるための取り組み

【事業実施年度】2018 年度

【事業予算】 執行額：496,800 円（予算額：500,000 円）

## 【利 点】

- ▼ 悩み事などを他者に相談する機会が少ない若年層等が自殺に関するキーワードを検索した際に、自殺方法の情報ではなく県の相談窓口一覧を表示することにより、電話・対面・SNS相談等があることを知ってもらうと共に、様々な相談機関に繋がることが出来るようにすることで、自殺や未遂等を事前に防ぐことが可能となる。

## 【実施に至るまで】

## 検索連動型広告を実施する背景・理由等

- ① 自殺総合対策大綱における重点施策とされた「若者へのICTを活用した対策」を実施し、適切な相談窓口を周知する必要があると考えたため。
- ② 千葉県においても若年層の自殺死亡率の減少傾向が鈍いため。
- ③ 啓発物資で相談窓口等を周知しても物資を受け取れない方がいるため、インターネットでも啓発が出来るようにする必要があったため。

## 計画を立てる上での工夫

- ① 多くの人に使用されている検索エンジン（Yahoo!及びGoogle）を対象とした。
- ② 実施済みの都道府県の事例を参考に、月1,000回程度のクリック数を達成することを条件にした。
- ③ 自殺に関する検索キーワードを定期的に見直し、実際に検索が多いキーワードに調整した。
- ④ 国のSNS相談事業HPに繋がりにくくするために、相談窓口表示画面を調整した。

## 具体的な内容

## ▼ 実施期間

- ・自殺予防週間（9月）及び自殺対策強化月間（3月）を中心に実施。  
（8月20日～12月31日及び3月1日～3月26日まで）

## ▼ 検索キーワード等の設定

- ・検索キーワードは、補足欄記載の通り。
- ・検索時に表示される千葉県 of 広告文について、目につきやすい内容に設定。
- ・状況を見ながらキーワードの変更や追加を行う。

▼ 報告書の作成

- ・検索による広告表示回数及びクリック数の実績を概ね2週間毎に書面にて報告を提出してもらう。
- ・表示回数及びクリック数を検索キーワード毎に内訳を抽出してもらう。
- ・業務を完了したときは、日別、時間別、曜日別及びデバイス別等の広告実績を実施結果報告書にとりまとめて提出してもらう。

【成 果】

平成 30 年度実績		9 月	10 月	11 月	12 月	3 月 1～26 日
広告表示回数	Google	27,774	25,654	24,409	15,998	11,894
	Yahoo!	46,282	53,179	47,733	41,629	17,810
クリック数	Google	1,077	1,014	1,007	801	490
	Yahoo!	713	722	627	615	129

- ▼検索連動のみで毎月1,500件程度のクリック数があり、県HPの相談窓口一覧に繋がっている。
- ▼1,500件程度のクリック数があるため、自殺への抑止が出来ていると考えられる。
- ▼県民が実際にどの検索キーワードを一番検索しているか件数が分かってきた。

【補 足】検索キーワード一覧

死にたい	自殺 +首吊り	自殺 +マニユアル	離婚 死にたい	自殺したい +方法
自殺	死にたい +練炭	死にたい 借金	ストレス 死にたい	自殺したい うつ病
自殺 +方法	死にたい +方法	自殺 +硫化水素	双極性障害 死にたい	がん 死にたい
自殺したい	自殺 +飛び降り	自殺したい 借金	死にたい +睡眠薬	ストレス 自殺
うつ病 自殺	自殺 +サイト	仕事 死にたい	統合失調症 自殺	死にたい ストレス
自殺 +薬	自殺 +睡眠薬	双極性障害 自殺	自殺 うつ病	自殺 離婚
うつ病 死にたい	仕事 自殺	失業 自殺	自殺したい +サイト	虐待 自殺
自殺 +練炭	自殺 +飛び込み	死にたい +サイト	自殺したい +方法	集団自殺
死にたい +薬	統合失調症 死にたい			



**【課題】**

- ▼ 自殺予防週間（9月）及び自殺対策強化月間（3月）において検索連動型広告実施しているが、その時期以外でも自殺者は多数いるため、年間を通して実施する必要がある（令和2年度年間実施予定）。
- ▼ 検索キーワードを増やしたり、広告される順番を少しでも上に表示されるように設定する。
- ▼ そのためにも事業実績を積み重ね、適切な予算措置をしていく必要がある。

【事業種別】	普及啓発（ICT活用事業・若年層対象）
【準備期間】	30日程度
【人数】	自治体職員1名
【人口規模】	2,500,000人程度（若年層人数）
【財政規模】	1,698,568,000,000円
【自治体負担率】	34%（補助率2/3）
【事業対象】	自殺に関する検索をした県内の若年層等
【支援対象】	様々
【委託の有無】	有
【実施主体・問合せ先】	千葉県健康づくり支援課自殺対策班 TEL：043（223）2668 Mail：kokoken@mz.pref.chiba.lg.jp

【参考資料・文献】 特になし